



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福	6101	福祉計画概説	②				伊藤 新一郎 ウルリケ・ネンシュティール	中田知生コーディネーター
			②					
社	6103	ジェンダー論(計)	2				佐橋 克彦 安部 雅仁 中田 知生 林 健太郎	
	6108	福祉社会学	2					
計	6106	社会調査入門		2			中田 知生	
		社会調査法		2				
画		福祉財政論		2			中田 知生	
		ケアマネジメント論		2				
基		社会福祉調査方法論			2		隔年開講	隔年開講
		コミュニティ論			2			
盤		非営利組織論		2			隔年開講	隔年開講
		福祉計画特論		2				
科		福祉国家論		2			隔年開講	
		福祉計画論Ⅰ	②					
目		福祉計画論Ⅱ			②		松岡 是伸 ウルリケ・ネンシュティール	松岡是伸コーディネーター
		地方自治論(経社部)		2				
		民法Ⅰ〔民法総則・物権〕			4		安部 雅仁 佐橋 克彦 岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		行政法Ⅰ〔行政法総論〕			4			
		医療経済学(計)			2		岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		社会教育経営論Ⅰ		2				
		社会教育経営論Ⅱ			2		渡辺 まどか	
		生涯学習支援論Ⅰ		2				
		生涯学習支援論Ⅱ			2		松岡 是伸 ウルリケ・ネンシュティール	松岡是伸コーディネーター
		デ一夕解析入門			2			
		社会保障法				2	安部 雅仁 佐橋 克彦 岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		労働法				2		
		租税法				2	岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		専門演習Ⅰ				②		
		専門演習Ⅱ				②	松岡 是伸 ウルリケ・ネンシュティール	松岡是伸コーディネーター
		社会福祉調査実習				6		
		専門演習Ⅲ				②	安部 雅仁 佐橋 克彦 岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		専門演習Ⅳ				②		
		卒業論文				6	岡田 直人 銭本 隆行 渡辺 まどか	
		コミュニティワーク実習				6		
	6251	海外の福祉制度	2				松岡 是伸 ウルリケ・ネンシュティール	松岡是伸コーディネーター
		海外福祉計画実習				2		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考	
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
福祉計画画基盤科目	6709	国際比較福祉論			2		田中耕一郎 永井順子	2022年度以降開講せず	
		福祉計画インターンシップ			2				
		日本史Ⅰ〔前近代〕(文社部)		2					
		日本史Ⅱ〔近現代〕(文社部)			2				
		世界史Ⅰ(文社部)		4					
		世界史Ⅱ		4					
		地理学(A)		2					
		自然地理学(A)			2				
		地誌概説			4				
		現代政治学		2					
	現代社会学		2						
	現代哲学			2					
	宗教学(A)		2						
	(B)			2					
	社会思想史(A)		2						
	倫理学	2							
	2401 6427	国際政治学(A)		2			小松知春 斎藤仁史		
		国際経済学Ⅰ			2				
		国際経済学Ⅱ				2			
		憲法Ⅰ〔人権〕			4				
憲法Ⅱ〔統治機構〕				4					
経済学入門(文社部)			2						
生涯学習概論		4							
青少年問題と社会教育				2					
家庭教育と社会教育			2						
社会教育演習					4				
社会教育実習			1						
職業指導				4					
社会福祉士関係科目	6515	心理学理論と心理的支援(A)	2			佐藤祐基 佐藤祐基	遠隔講義		
	6516	(B)	2						
	6517	社会理論と社会システム	2			水川喜文			
	6022	医学知識Ⅰ		2					
		医学知識Ⅱ			2				
		ソーシャルワーク論Ⅰ	2			栗山隆			
		ソーシャルワーク論Ⅱ		2					
		ソーシャルワーク方法論Ⅰ		2					
		ソーシャルワーク方法論Ⅱ			2				
		高齢者福祉論		2					
		障害者福祉論		2					
		児童・家庭福祉論		2					
		相談援助入門実習			1				
	相談援助演習Ⅰ			3					
	相談援助演習Ⅱ				2				
	相談援助実践論		2						
	相談援助実習指導Ⅰ			2					
	相談援助実習指導Ⅱ				2				
相談援助実習指導Ⅲ					2				
相談援助実習				6					
6008	社会福祉発達史	2			江連崇	集中講義 隔年開講 2020年度開講			

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
社会福祉士・計画系科目 社会福祉士関係科目	6004	社会福祉概説	④				佐橋克彦	
	6591	社会福祉調査論(福祉士)		2				
		福祉行財政と福祉計画			2			
		社会保障論 I (A)	②					安部雅仁
		社会保障論 II (A)		2				
		社会保障論 II (B)		2				
		公的扶助論		2				松岡是伸
		労災と就労支援			2			
		権利擁護と成年後見制度			②			
	地域福祉論 (A)		2					
コミュニティワーク論 (A)			②					
6007	司法福祉論			2				
	公衆衛生	2					佐々木浩子	
社会福祉士・臨床系科目		社会福祉管理運営論			2			
		ソーシャルワーク実践理論 I			2			
		ソーシャルワーク実践理論 II				2		
		医療福祉論		2				
		介護概論			2			



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

37～47ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

181・182ページを参照のこと。

3. 卒業論文

164～169ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で修得すべき単位30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計68単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉計画基盤科目』から必修14単位を修得すること。
- (2) 『社会福祉士関係科目』の「社会福祉士・計画系科目」から必修10単位を修得すること。
- (3) 上記で修得していない『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』の科目の中から、44単位を修得すること。
- (4) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (5) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (6) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (7) 海外福祉計画実習の履修登録は、参加申込みをもって代える。海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

社会福祉調査実習：社会調査法及び社会福祉調査方法論の単位修得を条件とする。

専門演習Ⅲ・Ⅳ：専門演習Ⅰ・Ⅱの単位修得を条件とする。

データ解析入門：社会福祉調査方法論の単位修得または履修登録していることを条件とする。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅰを履修登録できる条件

条件1. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度までに、1年次科目「社会福祉概説」「心理学理論と心理的支援」「社会理論と社会システム」「ソーシャルワーク論Ⅰ」「社会保障論Ⅰ」の5科目の単位を修得済であること。

条件2. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度に、福祉計画学科が指定する課題レポートを提出済であること。

相談援助実習指導Ⅱ、相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

【全学科】相談援助実践論（2年次前期）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ，相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で、相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の16科目から、2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

①1年次通年科目：社会福祉概説

②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援，社会理論と社会システム，ソーシャルワーク論Ⅰ，社会保障論Ⅰ

③2年次前期科目：医学知識Ⅰ，社会福祉調査論，ソーシャルワーク論Ⅱ，ソーシャルワーク方法論Ⅰ，地域福祉論，高齢者福祉論，児童・家庭福祉論，公的扶助論，社会保障論Ⅱ，障害者福祉論，医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

精神保健福祉士の受験資格は得ることができない。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』で修得すべき単位104単位以外に必要となる20単位は、上記の修得すべき単位104単位として修得した授業科目以外の大学共通科目，学科専門教育科目，社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。

(2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は54・55ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。

(4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

48～64ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

199～206ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数			
		必 修	選 択		
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	} (注) 20単位
	人 文 科 学		2単位		
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位		
	社 会 科 学		2単位		
	地 域 と 世 界		2単位		
	キ リ ス ト 教 学		4単位		
	キャリア支援	総 合 講 義			
		キ ャ リ ア 教 育			
		日 本 語 科 目	4単位		
		情 報 科 目	2単位	2単位	
外 国 語		8単位			
計		6単位	24単位	6単位	
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 計 画 基 盤 科 目	14単位		} 44単位	} 専門教育計 68単位
	社会福祉士 関係科目	社会福祉士基盤科目			
		社会福祉士・計画系科目	10単位		
		社会福祉士・臨床系科目			
計		24単位	0単位	44単位	
社会福祉学部他学科専門教育科目					} 20単位
他学部他学科専門教育科目					
国際交流関係科目					
副 専 攻 科 目					
計		30単位	24単位	50単位	
合 計		124単位			124単位

(注) この20単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | | | |
|--|--------------|-----|-----|
| (1) 外国語科目：英語 I・II, ドイツ語 I・II, フランス語 I・II, 中国語 I・II, 韓国語 I・IIのいずれか2科目 | 各2単位 | 4単位 | |
| (2) 福祉計画基盤科目：福祉計画概説 | 2単位 | 2単位 | |
| (3) 社会福祉士・計画系科目：社会福祉概説 | 4単位, 社会保障論 I | 2単位 | 6単位 |